

園芸農業を核とした農業クラスターの形成に必要な予算の確保

政策提言先 農林水産省

政策提言の要旨

産地を強化し生産拡大による供給力の向上につなげていくと共に、地域に根差した園芸農業を核とした農業クラスターを形成し、若者が暮らし稼げる地域創生を図るため、産地パワーアップ事業については、その取り組みに意欲的な産地に対して、重点的な予算の配分を行うこと、また、計画的に実施できる強い農業づくり交付金については、十分な予算を確保することを提言します。

【政策提言の具体的内容】

地域の実情に応じて、産地強化につながる園芸用ハウス等の生産関連施設の整備や省力化機械のリース導入を支援できる産地パワーアップ事業について、若者が暮らし稼げる地域創生の取り組みに意欲的な産地に対して、重点的な予算の配分を行うこと。

また、農業クラスターを地域地域に形成していくために、地域における生産から流通・消費までの対策を総合的に支援する強い農業づくり交付金の安定的かつ十分な予算を確保すること。

【政策提言の理由】

・栽培の始まった次世代施設園芸拠点は、多くの雇用が生まれていますので、この取り組みを県内各地へ普及させていくと共に、生産物を活用した加工等、さらなる好循環を生み出し、若者が暮らし稼げる地域創生につなげていく必要があります。

本県では、地域地域で次世代型ハウス等を核として関連産業を集積させた農業クラスターの形成を目指した検討が始まっています。

・産地パワーアップ事業では、若者が暮らし稼げる地域創生に向け、農業クラスターの核となる次世代型ハウスの整備をはじめ、農家所得の向上に直結する環境制御機器や省力化のための出荷調製機械のリース導入など、多くの担い手農家から要望が寄せられていますので、十分な予算措置が必要です。

・県内5ヵ所で次世代型ハウスを核とした農業クラスターの取り組みを進めており、この取り組みを一層県内に持続的に波及させるためには、次世代型ハウスや集出荷施設、農産物処理加工施設等の計画的な整備が必要となることから、総合的な対策が計画的に実施できる強い農業づくり交付金の安定的かつ十分な予算措置が必要です。

地域に根差した農業クラスター形成による地方創生への支援

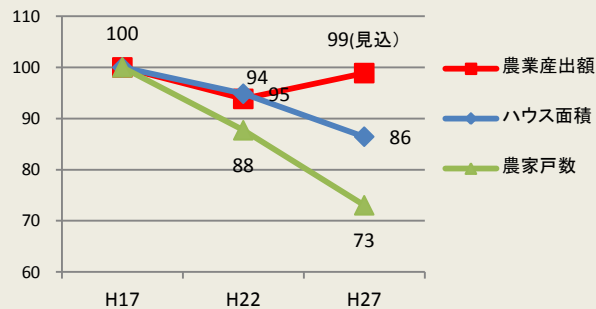
園芸農業を核とした農業クラスター形成のための支援策の充実

ハウスや生産関連施設の整備 + さらなる関連産業の集積 + 省力化技術の開発・導入への支援

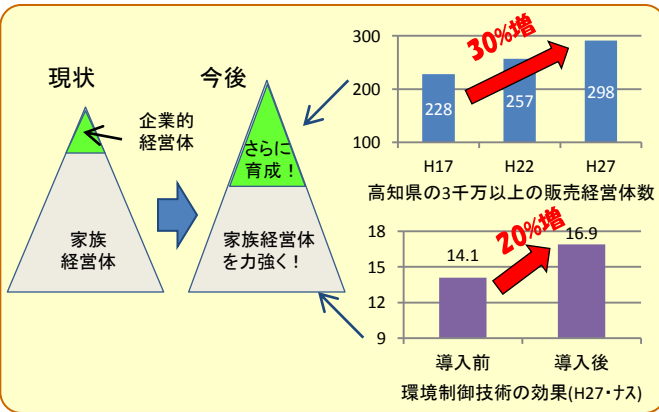
提言. 園芸農業を核とした農業クラスターの形成に必要な予算の確保

- ・若者が暮らし稼げる地域創生に意欲的な産地に対して、産地パワーアップ事業の予算を重点的に配分すること。
- ・総合的な対策が計画的に実施できる強い農業づくり交付金の安定的かつ十分な予算を確保すること。

現状 高知県では、農家戸数、ハウス面積が減少する中、農業産出額を維持！

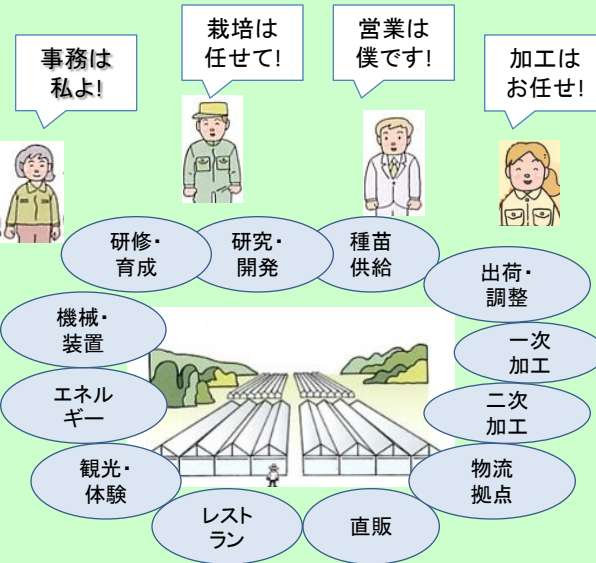


方向性 反収アップ(環境制御技術等)で儲かる農業！
地域の農業を牽引できる企業の経営体を育成！

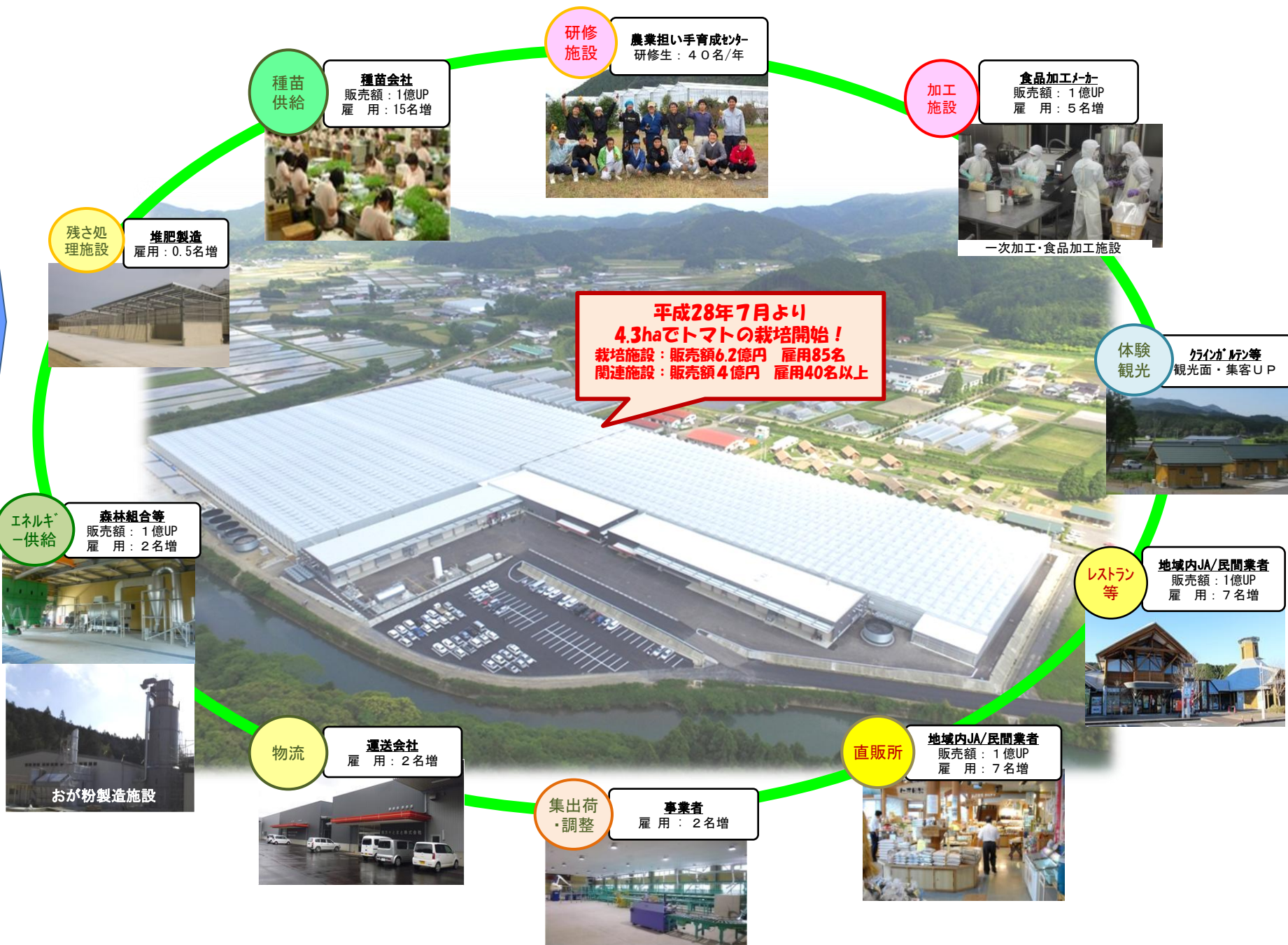


クラスター化で関連産業を集積!
(さらなる付加価値UP! 雇用拡大!へ)

生産(1次産業)に加えて、加工等(2次産業)、流通・販売・サービス等(3次産業)の関連産業を集積させて、地域地域に農業を核とした地域産業クラスターを形成!



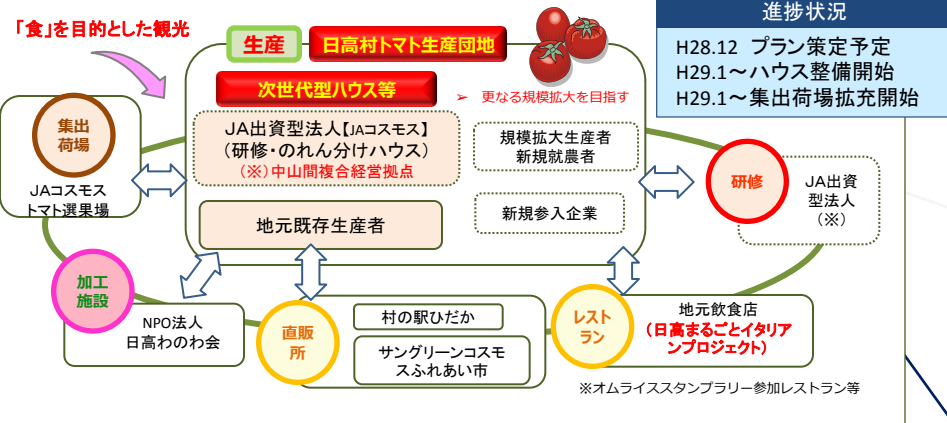
若者が暮らし稼げる地方創生へ!



県内各地で次世代型ハウスを核とした農業クラスターの取り組みがスタート

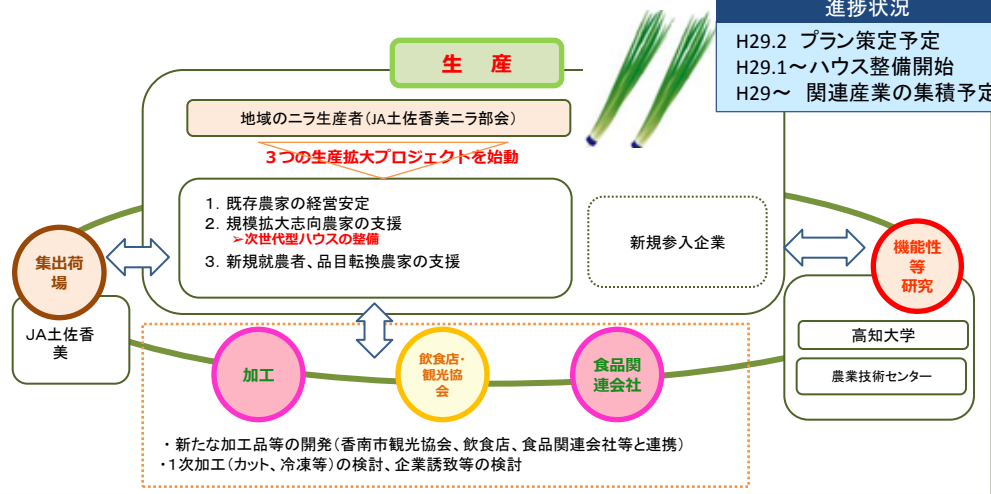
農② 日高トマト産地拡大プロジェクト(日高村)

・日高トマト生産団地の拡大の取り組みを核として、中山間複合経営拠点(※)の整備とも併せ、関連するJA出荷場、農産品加工施設、直販所、地元レストラン等が連携し、クラスター化を目指す
 (※) 出資型法人等が、高収益の施設園芸や中山間地域に適した農産物の生産、作業受託による地域農家の維持活動等、複合経営を行い、中山間地域の農業の競争力を高め、支える仕組み



農④ 日本一のニラ産地拡大プロジェクト(香南市・香美市)

・日本一の生産量を誇るJA土佐香美の生産拡大を目指し、3つの生産拡大プロジェクトに取り組むとともに、食品関連会社等の誘致を視野に入れた新たな加工品の開発、地元飲食店でのメニュー開発等により、クラスター化を目指す



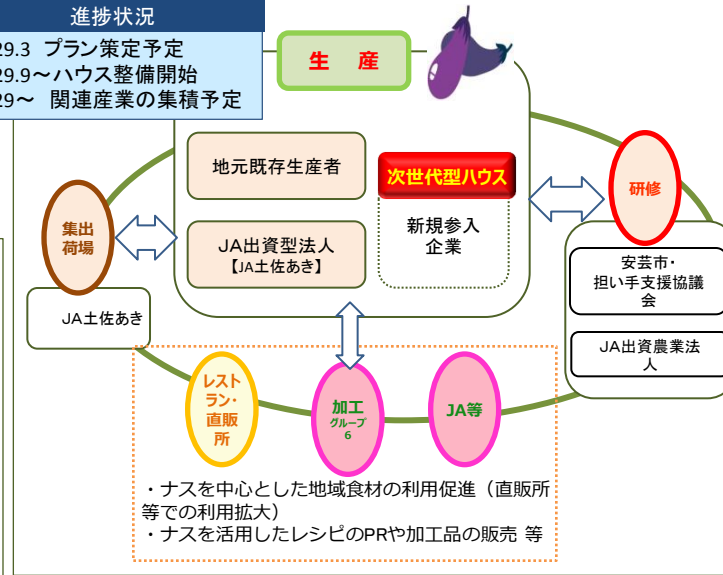
進捗状況
 H28.12 プラン策定予定
 H26~27 2.5ha生産拡大済み
 H29.1~ペースト加工工場整備開始

★NEW★
 四万十町栗クラスタープロジェクト



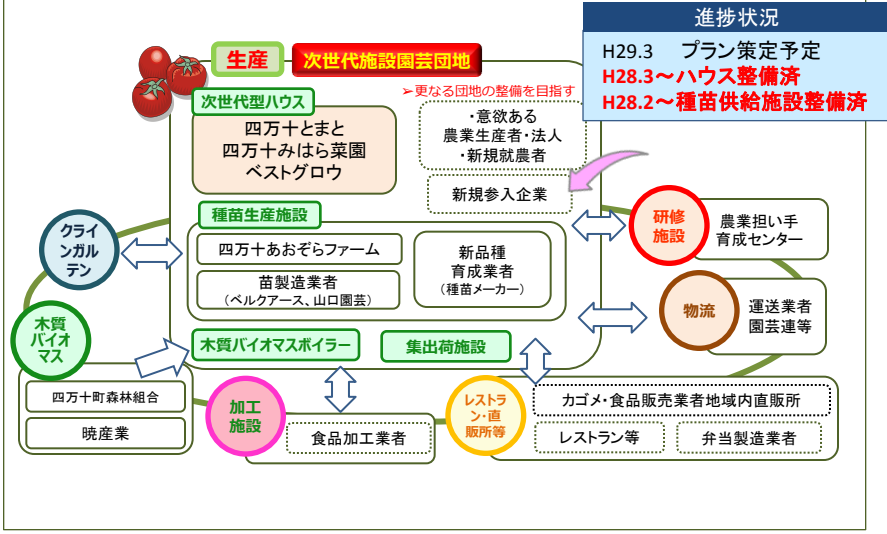
農⑤ 日本一のナス産地拡大プロジェクト(安芸市)

・県東部の基幹品目であるナスの生産拡大を図るとともに、地域の直販所や飲食店等での利用促進、ナス料理や加工・特産品の消費拡大に取り組むことにより、クラスター化を目指す



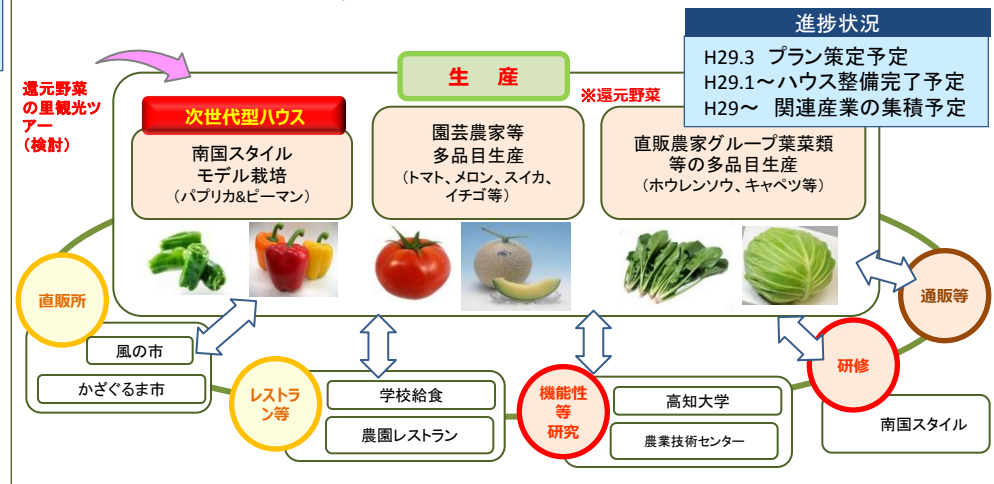
農① 四万十次世代モデルプロジェクト(四万十町)

・次世代施設園芸団地でのトマト生産を核として、バイオマス供給施設、種苗供給施設、農産品加工・販売業者、地元レストラン等が連携し、クラスター化を目指す



農③ 南国市還元野菜プロジェクト(南国市)

・JA出資型法人「南国スタイル」を中心として、「還元野菜(※)」の生産拡大を図るとともに、関連する直販所や農園レストラン等と連携した還元野菜販売や、メニュー提案等を実施することにより、還元野菜の里づくりを目指す
 (※) 電解水素水を使って栽培した野菜のこと。電解水素水は、葉菜類で生育促進効果(収量5~20%UP)あり、さらに葉菜類、果菜類等で抗酸化機能等の機能性成分向上効果を確認



提言 園芸農業を核とした農業クラスターの形成に必要な予算の確保

地域の実情に応じて幅広いメニューで取り組める「産地パワーアップ事業」

事業概要

水田

畑作

野菜

果樹

花き

高収益な作物・栽培体型への転換、農作業の効率化によるコスト削減、実需者のニーズに応じた生産で収益力向上！

省力化に必要な機械・機器のリース導入経費

ハウスや出荷場等の施設整備に必要な経費

果樹の改植時に必要な経費

品質向上に必要な資材等の導入に要する経費

農業者の声

選果・選別機械のリース導入で、作業を効率化させたい

事業を活用して、規模拡大したい

地域が一丸となって取り組める！

活用しやすい！現場向きの事業だよ！

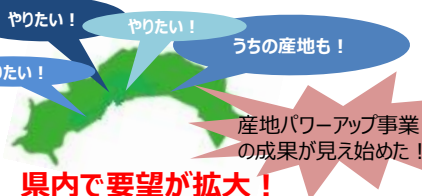
収益性の高い品目に転換したい

ハウス団地の整備と合わせて、関連産業を集積させる農業クラスター化にも活用できる！

産地強化に取り組んで、TPPに対抗！

産地からの要望

十分な予算を確保して欲しい！



H28補正 産地パワーアップ事業

【提言内容】
意欲的な産地に対して、重点的な予算配分

高知県要望額

【H27補正】配分済
4億2,927万円

【H28補正】未配分 (H28.11.21現在)
国費 3億7,794万円
(整備事業で要望中)

基金 6億1,279万円
(事業要望額)

H28～H30
事業要望額
14.2億円
(補助金ベース)

これにより、
地域創生の
取組が促進

若者が暮らし稼げる地域創生に向けた取組

次世代型ハウス1.6ha(2.2億円)

集出荷調整施設等5件(4.4億円)

ニラの出荷調整省力機械リース
49台(0.9億円)

環境制御機器リース
840件(4.7億円)

みよが養液循環システムリース
150台(1.5億円)

その他リース、生産資材(0.5億円)

計画的に活用できる「強い農業づくり交付金」

提言内容：強い農業づくり交付金の予算確保

農業クラスターを地域地域に形成していくために、次世代型ハウスや集出荷施設、農産物処理加工施設等の計画的な整備が必要

総合的な対策が計画的に実施できる「強い農業づくり交付金」の安定的かつ十分な予算措置が必要

高知県要望額

【H28】 2億9,052万円 (配分済) 集出荷施設、穀物乾燥処理施設
【H29】 8億5,050万円 要望予定 低コスト耐候性ハウス22棟5ha 予定
※産地パワーアップ事業の追加募集があれば活用を検討



若者が暮らし稼げる地域創生

拡大再生産
雇用の創出
付加価値創出

